

「平成」から「令和」へ

5月1日から元号が「令和」に改められ、新たな時代の扉が開かれました。今月号では、合併以降の白河市の歩みを振り返ります。

17年 2005

- 白河市・表郷村・大信村・東村が合併し、現在の白河市が誕生
- 市章制定

18年 2006

- 合併記念式典開催
- 市の花(ウメ)・木(アカマツ)・鳥(ウグイス)制定

19年 2007

- 表郷クリニックオープン
- 市内循環バス運行開始

20年 2008

- 南中新校舎完成
- 松平定信公生誕250周年記念事業開催
- 産業サポート白河オープン

21年 2009

- たいしん保育園新園舎完成
- 白河中央スマートIC開通
- あったか訪問スタート

22年 2010

- 小峰城跡国史跡指定
- 南湖森林公園開園
- 市民歌「このまちがすぎ」制定

23年 2011

- 東日本大震災発生
- 楽感オープン
- 市立図書館りづらん開館

24年 2012

- 白河駅前イベント広場完成
- 高校生までのこども医療費無料化

25年 2013

- 小峰城道場門遺構整備完了
- 白二小新校舎完成
- 表郷幼稚園新園舎完成
- 市公認キャラクタ―認定

26年 2014

- 小峰通り開通
- 陸上競技場・国体記念体育館リニューアル

27年 2015

- きつねつち温泉リニューアル
- 表郷公民館完成
- 市政施行10周年
- 国道4号白河拡幅事業完了

28年 2016

- 大信地域市民交流センターひじりん館オープン
- 中央中新校舎完成
- 白川城跡国史跡指定
- 文化交流館コトニネス開館
- マイタウン白河リニューアル

29年 2017

- 第1回しらかわ検定開催
- 工業の森新白河B工区竣工

30年 2018

- 市道金勝寺大谷地線開通
- 白河戊辰150周年記念事業開催

31年 2019

- 病児保育室運営開始
- 小峰城歴史館開館
- 小峰城石垣修復完了



1.市立図書館りづらん開館 (H23) 2.しらかわカタルスパークオープン (H27) 3.聖ヶ岩ふるさとセンターリニューアル (H27) 4.表郷公民館開館 (H27) 5.白河文化交流館コトニネス開館 (H28) 6.市道金勝寺大谷地線開通 (H28) 7.学校図書館利活用推進事業



新元号に思いを寄せて

白河市長 鈴木和夫

「令和」には、日本の悠久の歴史と薫り高い文化、美しい自然を次の時代へ引継ぐと共に、互いに相手を思いやり、協力し合う「和」の心を大切にすると、思いが込められています。

「平成」を振り返ると、戦争こそなかったものの、阪神淡路・東日本大震災など相次ぐ大規模災害により甚大な被害を受けました。

一方で、IT技術の加速的な進展により生活が一変するとともに、過度な経済効率性の追求等により、社会的格差が生じるなど、これまで社会を支えてきた土台が大きく揺れ動いた時代でもありました。

この間、常に弱者に寄り添われながら国の安寧をひたすら願われ、国民統合の象徴としてのお務めを真摯に果たされる上皇、上皇后両陛下のお姿に心を打たれました。

「令和」という元号となった今、私達は激動する社会に翻弄されないように、日本人の持つ「誠実さ」や「寛容さ」といった世界に誇る精神を見つめ直す必要があると思います。

本市に残る豊かな自然や歴史、伝統文化を後世に引き継ぎ、人と人との繋がりを大切に、支え合い、穏やかな心を持ち、風雪に耐えた梅がゆっくりと花開くように、一步一步確かめながら、夢のある未来を切り拓いていきましょう。